

DEBUT_analyze.xlsの使い方

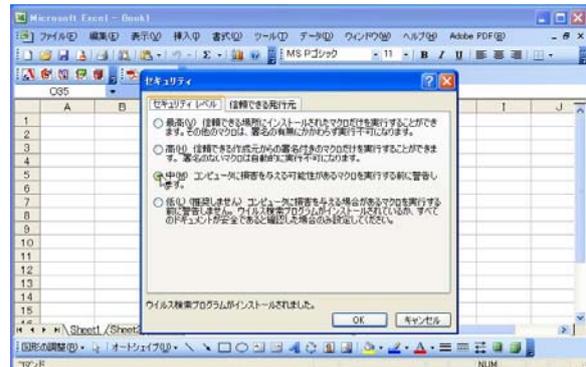
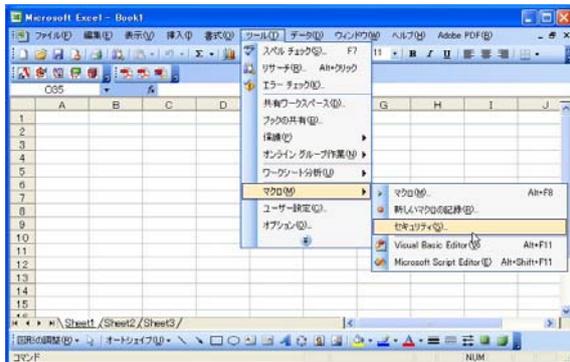
このマクロは、DEBUTの研修記録参照機能によってダウンロードしたCSVデータを、臨床研修修了判定に用いる資料の1つとして加工する作業を自動化するものです。

著作権は、DEBUT運営委員会が所有しています。

このマクロは、DEBUTから出力されたCSVデータの処理を行う場合に限り自由に使用できます。また、自施設の仕様にあわせて改編しても構いませんが、改編したものの公開はご遠慮下さい。

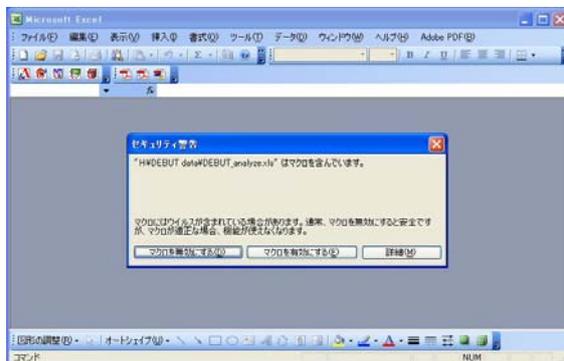
1. Excel2003の場合、セキュリティレベルを「中」に設定する。

Excelを起動し、メニューから「ツール」-「マクロ」-「セキュリティ」と進み、セキュリティレベルを「中」に設定する。

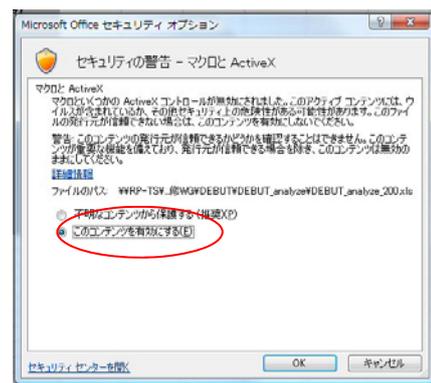
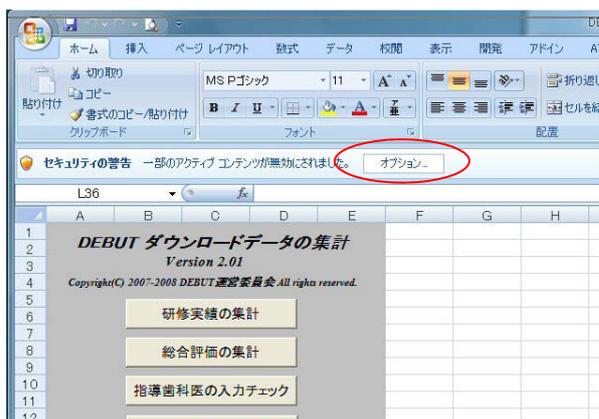


2. debut_analyze.xls を開く。

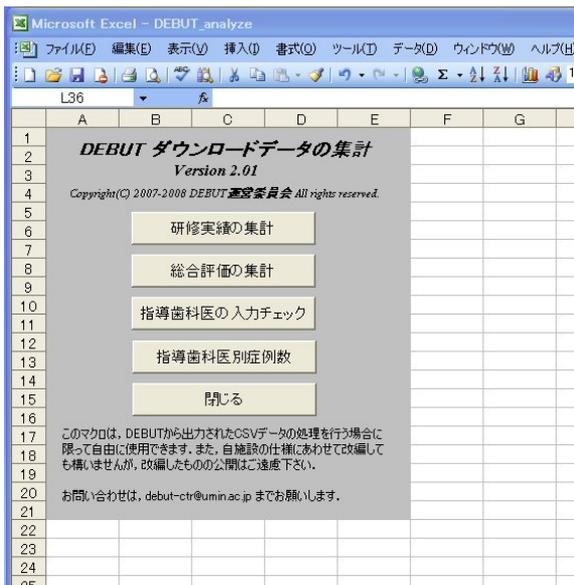
Excel2003の場合、セキュリティウィンドウが表示されるので、「マクロを有効にする」を選択する。



Excel2007では、セキュリティの警告が表示されるので、「オプション」をクリックし、「このコンテンツを有効にする」を選択して、「OK」を押す。



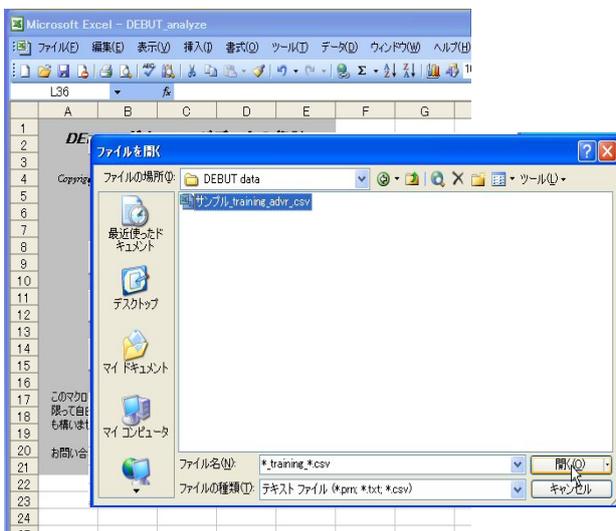
3. CSVファイルの選択をマクロ上にて行う場合 (Windowsのみ可能)



1. メニューから作業を行いたい項目をクリックする。

選択できるメニューは以下の通り

- 研修実績の集計
研修項目毎に、修得、体験、介助、見学の実績数を集計する
- 総合評価の集計
評価ブロックごとに、総合評価への到達度を集計する
- 指導歯科医の入力チェック
研修歯科医が登録した実績のうち、指導歯科医による評価が完了していない実績の一覧を作成する
- 指導歯科医別症例数
指導歯科医毎に評価した実績数（合計）を集計する



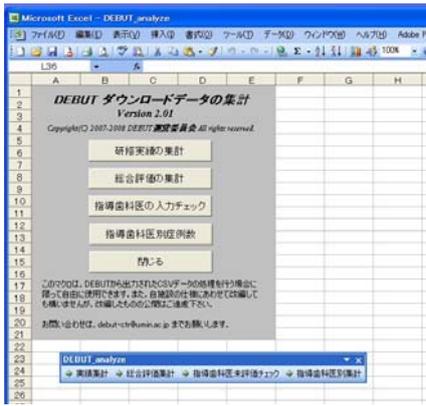
2. 処理するCSVファイルを選択する画面となるので、ダウンロードしたCSVファイルを指定する。使用するCSVデータは以下の通り。

- 研修実績の集計の場合
評価ブロック毎の研修実績
- 総合評価の集計の場合
総合評価の記録
- 指導歯科医の入力チェックの場合
評価ブロック毎の研修実績（指導歯科医）
- 指導歯科医別症例数の場合
評価ブロック毎の研修実績（指導歯科医）

研修項目	桜 一郎			水 仙 次 郎			百 合 三 郎		
	修得	体験	未体験	修得	体験	未体験	修得	体験	未体験
問診	86	18	0	5	85	0	59	19	8
全身の観察	0	5	0	5	4	0	0	4	3
口腔外の診察	86	17	0	0	81	0	43	25	8
口腔内の診察	86	15	0	0	95	0	44	27	9
楔形印家および研究用模	0	1	0	0	58	0	18	1	2
成長発育の診察	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯周組織検査	51	2	0	0	3	0	0	5	4
齶腔検査	16	6	0	0	14	0	1	3	0
歯髄検査	6	1	0	0	1	0	0	0	3
エックス線検査	21	8	0	0	36	0	0	1	26
MRI検査	0	0	0	0	2	0	0	1	2
CT検査	0	0	0	0	0	0	0	1	2
超音波検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0
校医学検査(シンチグラム)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
顎口腔機能検査	0	0	0	0	7	0	0	0	0
血液検査	0	2	0	0	0	0	0	1	0

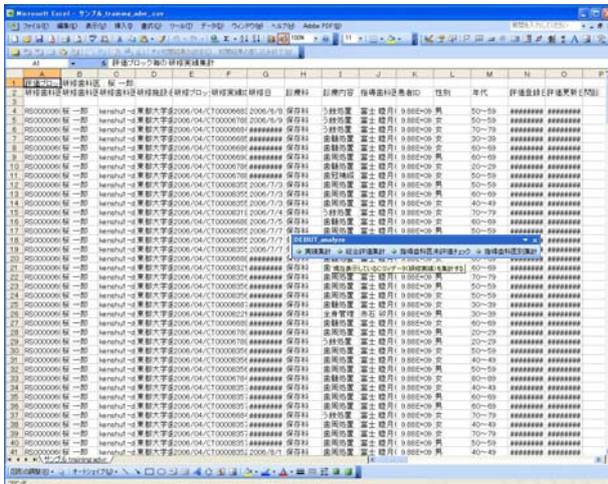
3. 集計結果が表示される

4. CSVファイルの予め開いておく場合 (Windows, Macintoshともに可能)

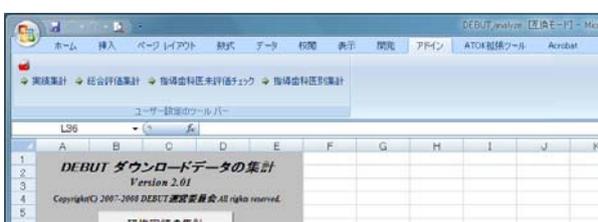


1. debut_analyze.xlsを開いた状態で、以下に示したCSVファイルをExcelにて開く。

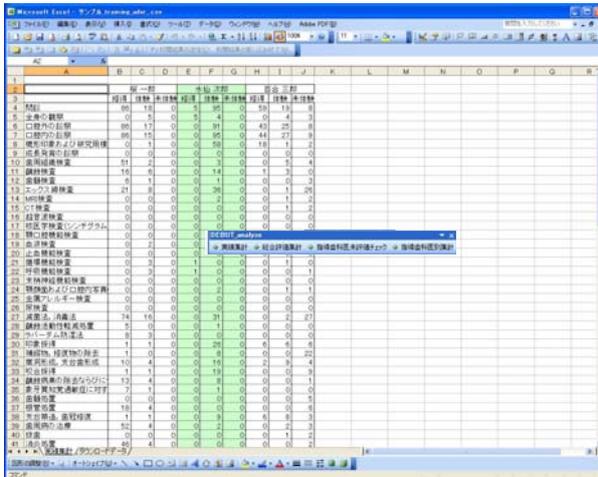
- 研修実績の集計の場合
評価ブロック毎の研修実績
- 総合評価の集計の場合
総合評価の記録
- 指導歯科医の入力チェックの場合
評価ブロック毎の研修実績 (指導歯科医)
- 指導歯科医別症例数の場合
評価ブロック毎の研修実績 (指導歯科医)



2. CSVファイルを手前に表示した状態で、コマンドバーの処理したい項目をクリックする (Excel2003の場合)。



Excel2007の場合、アドインリボンにこれらの項目が表示される



3. 集計結果が表示される

- ※ 処理するデータ量にもよるが、集計に1分あるいはそれ以上の時間が必要となることがある。
- ※ Macintoshの場合、Windowsよりも処理に要する時間が多く、5分以上必要となることもある。